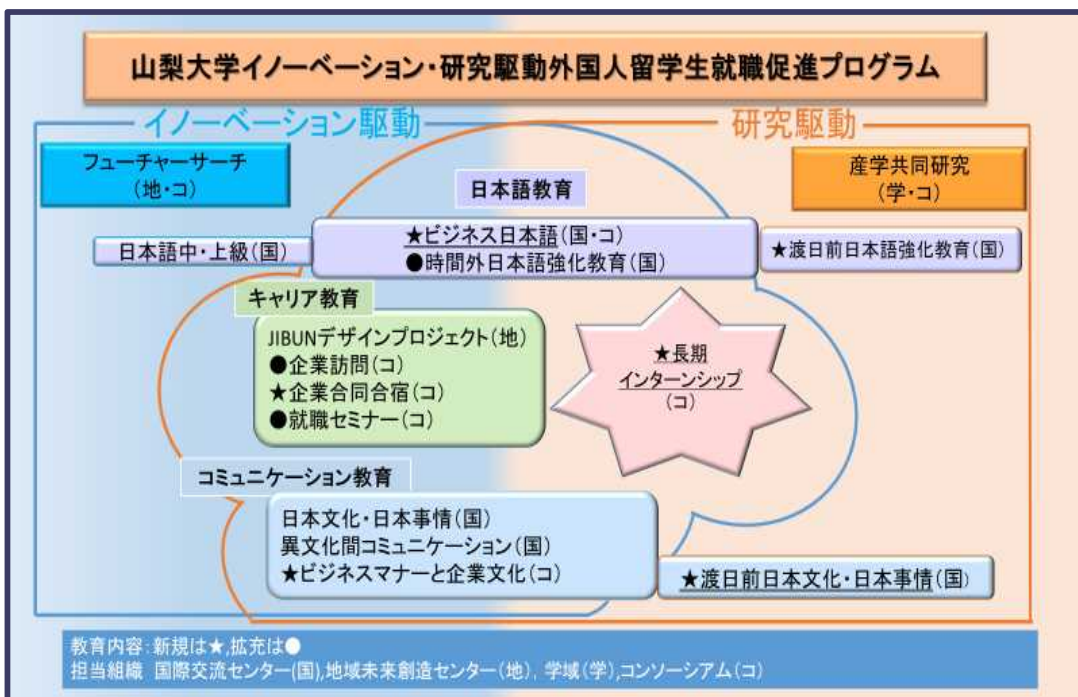


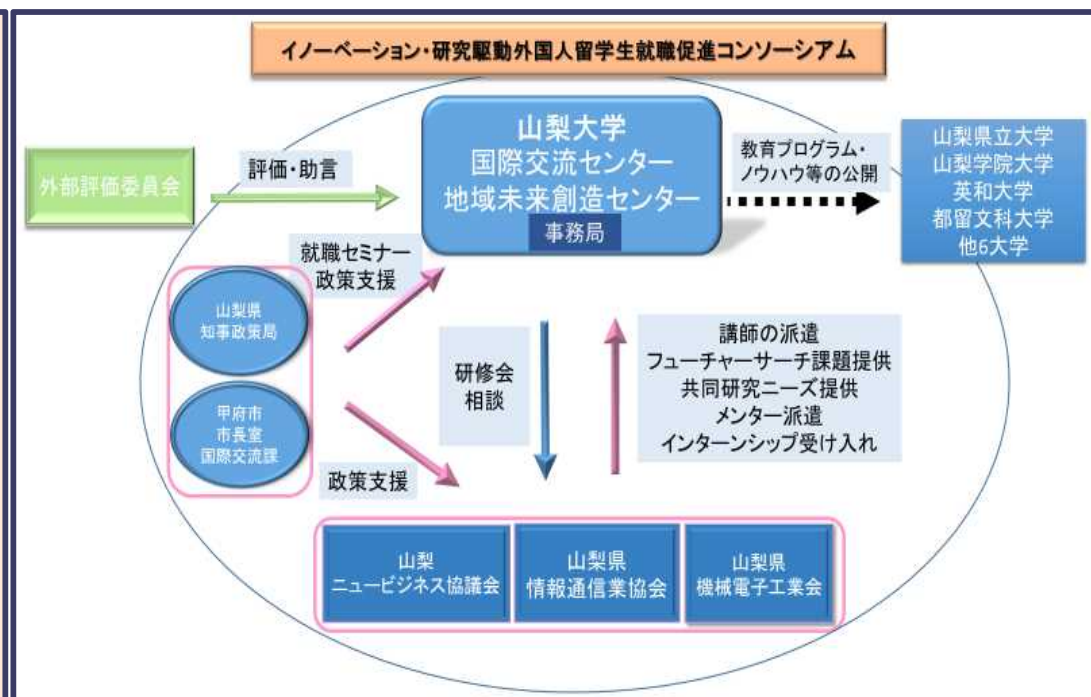
大学名：山梨大学

日本語、コミュニケーション、キャリアの各教育カリキュラムを整備し、地域に根差したイノベーション（イノベーション駆動サブプログラム）あるいは共同研究（研究駆動サブプログラム）を通して、学びを積極的に実践に移す場を提供し、留学生の県内外企業への就職へつなげる。「イノベーション駆動サブプログラム」は、入学時にすでに日本語能力がN2レベルに達している留学生を対象とし、コンソーシアムが用意する実課題に対するソリューションを提案させ、マッチングした企業のサポートを得ながら、提案ソリューションを実現させる。「研究駆動サブプログラム」は、英語対応コースに入学する大学院生を対象とし、入学時に最低でもN4レベルの日本語技能を有してもらうため、渡日前に半年間300時間の日本語強化コースを提供するとともに、入学後も夜間や土曜日を利用して時間外の集中強化を施し、修了時にはN2レベルの技能を保証する。そのうえで、AI、IOT、ロボティクス分野を中心に、学域の所属研究室と企業との共同研究に参加させ、顧客への訪問や月例ミーティングでの日本語プレゼンや他部署とのディスカッションを密に実践させる。

取組の概要



実施体制



目標：国内就職率 45%→60% (AI,IOT,ロボティクス分野は65%)